

ごあいさつ

昨今、地球規模での環境保全活動の必要性がますます高まりを見せています。これに伴い、社会の一構成員である企業についても、持続的発展が可能な社会の実現に向けて、従来にも増して環境への取り組みが求められるようになっていきます。そして、これが当社にとっても例外ではないことは、改めて申し上げるまでもありません。

本来、鉄道は自動車などに比べてエネルギー効率がが高く、環境にやさしい交通機関です。しかし、当社はこれに甘んずることなく、車両の軽量化や回生ブレーキの導入によって消費電力の削減を図るなど、これまでも環境負荷の低減に鋭意努めてまいりました。さらに、一昨年(2021年)の12月5日には「地球環境の保全は人類共通の重要課題の一つである」との認識に立ち、京阪グループの環境理念を制定し、環境への取り組みを本格化しました。その結果、本年(2022年)3月15日には業界初となる会社全体でのISO14001の認証取得を達成する運びとなりました。

しかし、ISO14001の認証取得は、決してゴールではありません。むしろ、企業の社会的責任を全うするうえでのスタートラインに立ったに過ぎません。当社では、今後も引き続き環境への取り組みを推進する一方、グループ会社へも取り組みの輪を広げることにより、持続的発展が可能な社会の実現に向け、微力ながら貢献してまいり所存であります。つきましては、本書をご高覧の後、当社の環境への取り組みをより充実したものにすため、率直なご意見をお聴かせいただければ幸甚の至りでございます。

末筆ながら、初めての環境報告書の発行に当たり、当社の環境への取り組みに多大なる関心を寄せてくださった皆様に対し、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

代表取締役社長

佐藤 茂雄

